

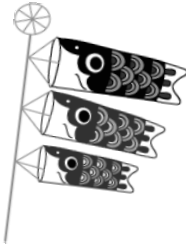
行事予定表		
9	月	尿検査キット配布日
10	火	ピヨピヨひろば
11	水	尿検査回収日
12	木	カレーの日
14	土	保育参観・保護者会総会
17	火	巡回相談
18	水	おべんとうデー
"	"	交通安全教室 13:30~(5歳児)
19	木	サロン/歯科検診(10:00~)
24	火	食育教室(5歳児)
26	木	誕生会
"	"	内科検診(15:00~)
27	金	避難訓練

今月も新緑の風を身体で沢山感じながら  
戸外で元気いっぱい遊びます！

今年も天候に恵まれず、  
愛でる間もなく  
桜吹雪になって散り去った。  
天変地異の四月であった。  
被災地を思い心が痛む。  
早い復興を祈る。

それでも、野山には新緑が萌え、  
花々が咲き競う。  
園庭では鯉のぼりが  
青空に、気持ち良さそうに泳ぎ  
つばめが飛び交う。  
水路ではおたまじゃくしが群れ  
菜の花畑の上、高く澄んだ空から  
ひばりのさえずりが降り注ぐ。

風薫る五月  
子どもの季節。  
命が躍る季節。



●尿検査キット配布(9日)回収日(11日)  
・詳しい内容は今月の「保健だより」  
をご確認ください。

●カレーの日(12日)  
・今年度もカレーを大鍋で作ります。前  
日に、ほしぐみがじゃがいも、人参など  
を洗います。今回は、4・5歳児が野菜  
切りをします。そして、だいちぐみはフ  
ルーチェを作ります。  
4・5歳児はエプロン・三角巾の用意を  
お忘れなく!!

●保育参観&保護者会総会(14日)  
・お忙しいとは思いますが、是非ご参加  
ください。詳細は先日のお知らせをご確  
認ください。

●おべんとうデー(18日)  
・これから暖かい日が増えてきます。お  
弁当の中には要冷蔵のもの(ゼリー・プ  
リン等)は控えて下さい。

●交通安全教室(18日) 13時半~  
・今月も5歳児のみの参加となります。  
交通ルールは大人が見本となり子ども達  
に伝えていきたいですね。送迎時の駐車  
場内でのマナーは各自がしっかりと守り  
ましょう。

今年も2階テラスにツバメの姿  
を見かける様になりました。可  
愛いヒナの誕生が今から楽しみ  
です。こんな環境が身近にあり大変幸  
せですね!

じゃがいもを植えたよ!

★4月の始め5歳児が、お借りしてい  
る畑に種イモ植えをしました。今後も  
生長過程を観察していきます。その他  
の野菜も植える予定です。

今月の予定の中から...

●誕生会(26日)  
・5歳児が誕生児の手を繋ぎ、入場から  
着席までをエスコートして会が始まり  
終わりの言葉も行い、5歳児が中心とな  
り会を勧めます。

●歯科検診(19日)・内科検診(26日)  
・全員の方に受診をお願いします。なお、  
当日欠席の場合でも、検診時間内に受診  
を出来る限りお願いします。また、受診  
できない場合は、ご家庭にて、かかりつ  
けの医院で受診して頂く事になります。  
詳しくは今月の「保健だより」をお読み  
ください。

●避難訓練(27日)  
・今年も色々な時間帯・場面での避難訓  
練を実施する予定です。常日頃の心構え  
が大事ですね。

★お知らせ☆おねがい  
★今年の夏祭りは8/20(土)に決まりまし  
た。保護者会役員の方々との企画をして  
いきますが、沢山の方のご協力をお願  
いします。

☆土曜保育、早朝・延長保育ご利用の方  
へのお願い・毎月の申請は20日が切  
となります。土曜保育はお仕事の場合の  
みのお預かりとします。

無菌・除菌社会(その1)  
人は、少しずつ菌に触れる中で、免疫  
力・抵抗力をつけ、強い体をつくる。同  
様に思い通りにいかない体験や他人との  
衝突、もめごとを通し、人と関わる力(主  
張する力、対処法、やりすごす力、忍耐  
力等)を学び、強い心をつくる。▼海外  
旅行をすると、外国人はほとんどお腹を  
壊したりしないが、日本人はすぐにお腹  
を壊す。無菌で育っているからか? 保  
育園を始めて驚いた。その防菌・除菌の

徹底ぶりに。給食室からクラスまで、調  
理した物を運ぶ時は、外気に触れないよ  
うに完全密封した物でなければならぬ。  
配膳をする時も、帽子、使い捨てマスク、  
手袋をしていなければならない。▼幼稚  
園では、数十年間、ご飯給食を行ってき  
た。子ども達がお米を研いで、水加減も  
量り、炊いていた。月に一度のカレーラ  
イスも、子ども達が調理に関わり、勿論、  
素手でマスクも付けず配膳をしていた。  
幼稚園の大らかで自由な運営と違って、  
こども園、保育園は、やたらと指導、規  
則が多い。勿論、清潔で衛生的な方が良  
い。有害なウイルスや細菌を除き、子ど  
も達の健康を守るのは当然であり、幼稚  
園では手洗い・うがいを徹底している。  
しかし、衛生観念も程ほどにしないと、  
動きがとれなくなってしまう。子ども達  
が調理することも、年長児が年少児の配  
膳を手助けすることすら駄目などとなる  
と「食育」ってなんだろうと思う。▼お  
泊り保育でB B Qをした時、ソーセージ  
は一人〇本と決め、自分で焼いた。しか  
し、ソーセージは転がる。大事なソーセ  
ージを落とし、汚れたソーセージを見つ  
めがっかりしている子がいた。一人の子  
が「洗って、焼けば大丈夫?」と言った  
ので「キャンプだもの」と答えると、落  
とした子がみんな水道のところに行って、  
しっかりと洗って持ってきた。笑顔になっ  
て「キャンプだもんね!」と言って美味  
しそうに食べていた。それから、何をす  
るにしても「キャンプだもんね」が合言  
葉になって、自分で判断し、自分で工夫  
していた。保育行政の役人は、こんなと  
ころを見たら「とんでもない!」と言う  
でしょうか?

理事長 浅田 精利

